

現代社会が抱える課題に創造的なアイデアを提案  
**エイボン女性年度賞2018「ソーシャル・イノベーション賞」**  
**石坂産業株式会社 石坂典子が受賞**



▲1月31日の授賞式で、受賞の喜びを語る石坂典子

エイボン・プロダクツ株式会社が1979年に創設し、今年で第39回を迎える「エイボン女性年度賞」において、石坂産業株式会社代表・石坂典子が「ソーシャル・イノベーション賞」を受賞しました。 「ソーシャル・イノベーション賞」は、現代社会が向き合う様々な課題や問題に対し、創造的かつ持続可能なアイデア、解決策を提案している女性に贈られる賞です。2019年1月31日に、都内ホテルで授賞式が開催されました。

■ 「人と自然と技術の共生」を実践し  
**価値観の変革に挑む姿勢が評価**

「高い志と情熱、行動力をもって 信じた道を歩み続ける女性たちを応援する」ための賞として創設された「エイボン女性年度賞」において、石坂産業株式会社代表・石坂典子が「ソーシャル・イノベーション賞」を受賞しました。

1月31日に執り行われた表彰式では、選考委員であるキャスターの国谷裕子氏から選評をいただきました。廃棄物を資源に変え、里山を保全する当社の「人

と自然と技術の共生」を実践する取り組みや、未来を見据えた石坂の理念の固さや志の高さを評価していただきました。

石坂の受賞の挨拶では、「私が社長になったとき、周囲から『女性は細かいことを気にするからイノベーションを起こせない』と言われました。果たしてそうなのか、自分自身に問い合わせました。何かを生み出すことだけがイノベーションなの

ではなく、人の心や行動を変えていくことでもイノベーションを起こせるのではないか。そう想い続け行動してきたことを、業界として評価していただき、大変光栄です。」と感謝と喜びを語りました。

石坂産業株式会社は、建築系産業廃棄物の中間処理において、業界トップクラスの「減量化・再資源化率98%」を達成しています。石坂は、2002年の社長就任以来、業界全体の地位向上や、地域に愛される会社づくりを目指し、「人と自然と技術の共生」に取り

組んできました。これまで不法投棄されていた会社周辺の雑木林を整備し、年間3万人が様々な体験に訪れる里山環境教育フィールド「三富今昔村」を運営しています。

また、エイボン女性年度賞では、各賞の副賞と同額を、受賞者が推薦する団体に寄付しています。石坂からは、生活に困難を抱える世帯を支える活動を積極的に行う「社会福祉法人 三芳町社会福祉協議会」を推薦させていただきました。

## 〈第39回 エイボン女性年度賞 受賞者〉

(敬称略)

### ●大賞

童話作家

**角野栄子**

### ●教育賞

国立情報学研究所 社会共有知研究センター センター長・教授

一般社団法人 教育のための科学研究所 代表理事・所長

**新井 紀子**

### ●芸術賞

宝塚歌劇団 脚本家・演出家

**植田 景子**

### ●スポーツ賞

日本スポーツ心理学会認定スポーツメンタルトレーニング上級指導士

国際オリンピック委員会(IOC)マーケティング委員

国際オリンピック委員会(IOC)認定アスリートキャリアプログラムトレーナー

ソウル五輪シンクロナイズドスイミング・デュエット銅メダリスト

**田中ウルヴェ京**

### ●ソーシャル・イノベーション賞

石坂産業株式会社 代表取締役

**石坂 典子**

## 〈選考委員〉

(敬称略)

### ●元マラソン選手

有森裕子

### ●キャスター

国谷裕子

### ●評論家・公益財団法人大宅壮一文庫理事長

大宅映子

### ●作家

原田マハ

## 【会社概要】

社名:石坂産業株式会社

事業内容:産業廃棄物中間処理業

創立:1967年7月

代表者:代表取締役社長 石坂典子

本社所在地:埼玉県入間郡三芳町上富1589-2

従業員数:約175名

コーポレートサイト: [www.ishizaka-group.co.jp](http://www.ishizaka-group.co.jp)

## 〈本件に関するお問い合わせ〉

石坂産業株式会社 広報課:三木千鶴  
住所:〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町上富1589-2  
TEL:049-259-5800 FAX:049-259-7636  
E-mail:pr@ishizaka-group.co.jp